

## 令和7年度中野区立学校における学校教育の指導目標

### I 中野区の教育理念

#### 「中野区教育ビジョン (第4次)」

#### 一人ひとりの可能性を伸ばし、未来を切り拓く力を育む

- ◆子どもたちは自分の可能性を伸ばし、豊かな人間性・社会性や確かな学力、健康・体力などの「生きる力」を身に付けている
- ◆一人ひとりが学校や地域のつながりの中で自分らしく学んでいる

### II 指導目標

#### 1 生きる力を育む教育の推進

学校の教育活動全体を通して、家庭や地域と連携を図りながら、変化の激しい予測困難な社会において、よりよい社会の創り手となるために必要な知・徳・体の力をバランスよく育む。

- ◆個別最適な学びと協働的な学びのそれぞれを一体的に充実し、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図り、一人ひとりの資質・能力が確実に育成できる教育を実現する。

#### 2 生命を大切にし、人権を尊重する教育の充実

「中野区子どもの権利に関する条例」の理念の下、学校の教育活動全体を通して、生命を尊重し、心身ともに健康に生活する態度を育てる。

- ◆発達の段階に応じて人権教育及び道徳教育を一層充実させ、多様性を認め合いながら共に生きていこうとする豊かな心の育成及び人間関係づくりに努める。
- ◆自己肯定感、自己有用感、自己実現、協働性など、学校や地域でのつながりによって、子どもたち一人ひとりが幸せや生きがいを感じられるようにする。

### III 基本方針と令和7年度の重点

#### 基本方針「子どもを主体とした学校教育」

#### 令和7年度の重点

#### 1 「知」、「徳」、「体」のバランスのとれた教育

- ◆確かな学力を身に付ける
  - 児童・生徒が主体的に学習に取り組む態度の育成
- ◆豊かな人間性を養う
  - 児童・生徒が自発的・自主的に自らを発達させることを尊重
- ◆健康な体をつくる
  - 児童・生徒の健康な体づくりの推進

#### 2 自ら考え、学び、行動する人材を育成する教育

- ◆自分らしくチャレンジする
  - 将来の夢や目標をもつことができる教育の推進
  - 体験的な活動の機会の確保
- ◆国際的な視野をもつ
  - 多文化共生の精神の涵養と協働する力の育成
  - 外国語によるコミュニケーション能力の更なる向上
- ◆探究的に学ぶ
  - 探究的な学習の充実、ICT活用の推進

### 3 一人ひとりを大切にする教育

- ◆ 多様性を認め、公平・公正、共存・共生を目指した社会をつくる
  - 自分らしく学べる教育の推進
  - 不登校児童・生徒への支援の推進
  - 中野区いじめ防止等対策推進条例に基づいたいじめへの対応

### 4 幼児期からの連続した教育

- ◆ 0歳から15歳までの学びをつなげる
  - 保幼小中連携教育による15年間の学びの連続性の確保
  - カリキュラム連携研究の推進

### 5 家庭・地域・学校の連携による教育

- ◆ 地域の中で学び地域を愛する心を養う
  - コミュニティ・スクールの一体的な推進

### 6 生涯にわたり自分らしく学べる教育

- ◆ 学習習慣、生活習慣を確立して豊かな人生を送ろうとする
  - 本や様々な資料等を読んだり活用したりする活動の充実
  - 生涯スポーツ・健康づくりに高い意識をもつ児童・生徒の育成
  - 部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた一体的な整備